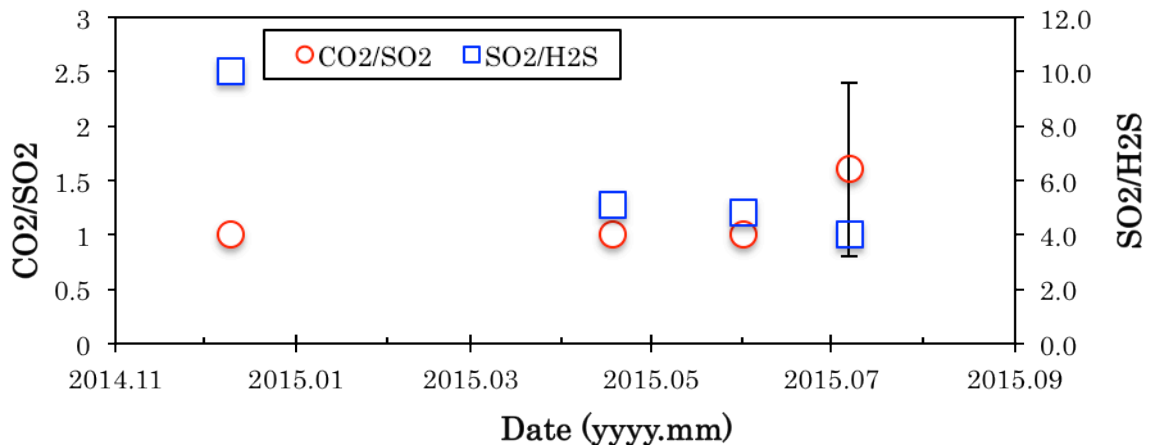


口永良部島セスナ機を用いた火山ガス観測結果(7月7日)

口永良部島にて 2015 年 7 月 7 日にセスナ機を用い火山ガス組成観測を行った結果、 $\text{SO}_2/\text{H}_2\text{S} = 4$ 、 $\text{CO}_2/\text{SO}_2 = 0.8\text{-}2.4$ 程度であり、6 月 1 日から明らかな変化は認められなかった。測定されたガス濃度が低かったため、その他の組成の定量はできなかった。



7 月 7 日測定結果に基づく CO_2/SO_2 比の推定値はそれ以前よりやや大きな値を持つが、誤差が大きく推定値はエラーバで示す範囲の値を持つ。推定値の範囲はそれ以前の値と重複しているため、 CO_2/SO_2 比についてはそれ以前からの変化の有無は結論できない。

本調査は、科学研究費補助金「2015 年口永良部島噴火に関する総合調査 (代表：井口正人)」を用いて実施した。